

あとがき

平成十二年三月に発刊しました『近松ものがたり―鯖江発―』を補完するものとして『ちかまつうるる読本』全三巻を発行することになりました。この冊子はそのうちの第二巻にあたるもので、近松を知る本としました。

さばえ近松ちかまつ倶楽部では、近松に関するさまざまな活動をすすめています。近松文学を難しいものとせず、一人でも多く近松愛好家が増えていくことを望んでいます。

この冊子ではできるだけやさしい言葉を使用し、近松の歩みを記してみました。また、巻末には参考文献を載せておきましたので、もっと勉強してみたい人は、ここに載っている本を読んでほしいと思います。

編集にあたり、園田学園女子大学近松研究所水田かや乃、井上勝志の両先生の懇切なご指導をいただき、玉稿でこの本を飾っていただきました。また、

福井大学教授三好修一郎先生にはさばえ近松ちかもんぐん倶楽部顧問として献身的なご指導をいただいております。ここに、ご指導をいただきました諸先生方に厚くお礼を申し上げる次第です。

写真は尼崎市国際文化室、早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、天理図書館、大阪市立博物館、石川県杉森唯智氏、岩波書店、集英社、福井県立図書館（松平文庫）、鯖江市中野町から提供をいただきました。付記して感謝申し上げます。

最後になりましたが、冊子編集について企画の段階から近松研究所長松平進先生に種々ご相談申し上げておりましたが、先生は冊子の完成をみず、平成十二年十二月逝去されました。心からご冥福をお祈り致します。

平成十三年三月

さばえ近松ちかもんぐん倶楽部